

## 令和5年度都立多摩高校における教科指導の重点

| 重点科目 | 重点課題  | 取組   | 発展的取組   |
|------|---|--|---|
| 国語   | 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワーク等、主体的かつ協働的な学びの設定</li> <li>・OPPシートを利用して、要点整理を目的とした問いと振り返りの実施</li> <li>・自分の考えをまとめ、表現する活動の充実</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末を活用し、発表資料を共同作成させる等、他者と協力し課題解決を目指す学習を実施</li> <li>・OPPシートの活用</li> <li>・単元ごとに自分の考えを小論文形式で書く指導を実施</li> </ul>   |
| 地歴   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的な見方、考え方を働かせた思考力、判断力、表現力の育成</li> <li>・基礎的基本的な地理、歴史の知識及び技能の習得</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT機器の活用</li> <li>・定期考査で資史料や新聞の読み取りに関する出題の実施</li> <li>・振り返りシートの活用</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用した学習成果の発表</li> </ul>  |
| 公民   | 社会の諸課題について主体的に解決しようとする姿勢を育む   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的事項の定着のため、前時の復習や小テストを実施</li> <li>・具体的な事例を取り上げ、学習内容や諸資料から課題を読み取り、考察する活動の充実</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題解決に向けて、他者と協力して取り組むグループワークや、自分の考えを他者に発表する学習活動の充実</li> <li>・一人1台端末を活かした取り組みを実施</li> </ul>   |
| 数学   | 数学における基礎・基本の定着、論理的に考察する態度の育成  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内で、生徒の興味関心を引き出すような課題設定</li> <li>・単元ごとに小テストを行い、生徒の理解を把握</li> <li>・学期ごとに課題テストを行い、既習事項の復習・改善指導の実施</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・進学を目指す生徒を対象に夏季講座を実施</li> <li>・「寺子屋」による学び直しの実施</li> <li>・定期考査1週間前に考査対策講座を設置</li> </ul>   |
| 理科   | 協働的学習を通じた主体的な「課題解決力」の育成   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的かつ協働的な学びあいの設定</li> <li>・観察や実習を通じた探求的な学び</li> <li>・OPPシートや学びの記録を利用して、要点整理を目的とした問い(確認テスト)の実施</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTとホワイトボードといった多様な協働学習ツールを通じて、グループワークによる課題解決の場面の設定</li> <li>・授業内反転学習の実施</li> </ul>  |
| 英語   | 「Speaking」の指導の充実  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各科目で学期に1～2回パフォーマンステストを実施。JETやALTIによる評価の導入</li> <li>・すべての授業でペアワーク、グループワークを通して、発話活動を実施</li> <li>・多くの科目でJETやALTとやり取りする機会を設け、英語での意思疎通の促進を図る</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期(1～3月)にニュージーランドの高校とオンライン授業での交流を計画</li> <li>・スキルアップ講座(3級、準2級)の開講</li> <li>・マンツーマンでの英検2次試験対策の実施</li> <li>・JET2名による「英カフェ」(週2回昼休み)の実施を通じて、ネイティブとの気軽な会話を楽しむ機会を設置</li> </ul> |